


Art · Ethics · Mortality

Hiroshima University

Dr Halina Suwalowska (The Ethox Centre, University of Oxford)
Anna Suwalowska (Artist, Creative Director of Beyond Physical Form)

身体のかたちをこえて： アート・倫理・いのちと死

日時

2026年2月19日(木) 13:00～16:00

会場

広島大学 MIRAI CREA 1階
(東広島キャンパス南側)



参加登録

以下のURLより事前登録をお願いします:

<https://forms.gle/oVf8AtHXhs2p5Zst7>

学術トーク／アートを使ったワークショップ／アート展示

本イベントは、「死」や「身体」といった繊細で根源的なテーマについて、学術研究とアートの双方の視点から考える場を提供することを目的としています。死後の身体の扱いや臓器移植、解剖といった実践は、医学の発展に大きく貢献してきた一方で、文化的・宗教的・倫理的価値観とも深く結びついています。

本イベントでは、国際的な実証研究とアート表現を通じて、私たちが死者に対してどのような責任を負っているのか、そしてより倫理的な未来に向けて何が求められるのかを、参加者とともに考えます。

Program Outline

※先着30名様に同時通訳用機材を貸し出します
※会場に展示されている作品は、ご自由にご観覧ください

開会挨拶



澤井 努 (広島大学)

講演+質疑応答

「身体のかたちをこえて——死・身体・倫理的責任」



ハリナ・スワウォフスカ博士
(オックスフォード大学 エソックスセンター)

アート展示+ワークショップ

「Beyond the Visible (見えるものの向こうへ)」



アンナ・スワウォフスカ
(アーティスト、
Beyond Physical Formクリエイティブディレクター)



Beyond Physical Form
<https://beyondphysicalform.com>



Artist Website
<https://www.annasuwalowska.com>

全体共有・ディスカッション

閉会挨拶

主催:

広島大学大学院人間社会科学研究科 上廣応用倫理学講座
広島大学 共創科学基盤センター

後援:

広島大学・総合科学推進プロジェクト
辺境の風景、故郷の語り—東アジア「周縁」における文化あるいは美と政治力学—

共催:

オックスフォード大学エソックスセンター
Beyond Physical Form